

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年3月22日(2012.3.22)

【公表番号】特表2011-516167(P2011-516167A)

【公表日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2011-021

【出願番号】特願2011-503122(P2011-503122)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/02 Z

A 6 1 F 13/02 3 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月6日(2012.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

創傷ドレッシング装置であって、

創傷床に対する位置決めのための寸法を有する創傷ドレッシング部材と、

前記創傷床からの流体の除去を促進するため、少なくとも前記創傷ドレッシング部材に大気圧未満の圧力を作用させるためのマイクロポンプを含むマイクロポンプシステムと、を含み、

前記マイクロポンプは創傷内に配置されるか、又は前記創傷ドレッシング部材に取り付けられ、

流体が、前記創傷ドレッシング部材から前記マイクロポンプの入口側に入り、正圧下で流体貯蔵装置に出る、創傷ドレッシング装置。

【請求項2】

前記創傷ドレッシング部材が、裏材、前記裏材にコーティングされた接着剤、及び創傷包装層を含み、前記接着剤でコーティングされた裏材が、創傷の周辺部の周囲に固定されて、前記創傷ドレッシング部材と前記創傷床を囲む組織との間を封止する、請求項1に記載の創傷ドレッシング装置。

【請求項3】

前記裏材が、内表面及び外表面を含み、

前記内表面の少なくとも一部の上に配置され、前記裏材の前記内表面の外辺部の周囲に延びて、医療用ドレッシングを対象に対して創傷を覆うように接着する接着剤を含み、

前記医療用ドレッシングが前記創傷を覆って取り付けられると、前記医療用ドレッシングが前記創傷を覆って封止環境を画定し、更に前記マイクロポンプの動作によって、前記封止環境内の流体が、前記裏材の少なくとも1つの開口部を通じて移動する、請求項1に記載の創傷ドレッシング装置。

【請求項4】

電気反応性隔膜を含む作動装置と、

前記電気反応性隔膜と接触する少なくとも2つの電極と、

電位差を生成することができる電源と、を含む創傷マイクロポンプであって、

前記電極に電力を与えることによって、前記電気反応性隔膜の少なくとも一部が変位す

る、創傷マイクロポンプ。